

平成28年度新潟県高等学校教育研究会保健体育部会
全県研究会 講演

『授業改善の視点』

県教育庁 保健体育課 学校体育指導係
指導主事 志田哲也

平成28年11月30日
黒埼地区総合体育館

『授業改善の視点』

①学習指導要領改訂の動向について

②今、体育授業で確認すべきこと

③実践例

第51回全国高等学校体育学科・コース連絡協議会研究大会
(11/17-18 八海高等学校) より

④ (参考) 県内高校におけるダンス授業の実施状況

①学習指導要領改訂の動向について

●改訂のスケジュール

H26. 11 諮問（文部科学大臣→中央教育審議会）

H27. 08 論点整理

H28. 08 審議のまとめ

H28年中 答申（中央教育審議会→文部科学大臣）

H28年度中 幼小中 改訂

H29年度中 高等学校 改訂

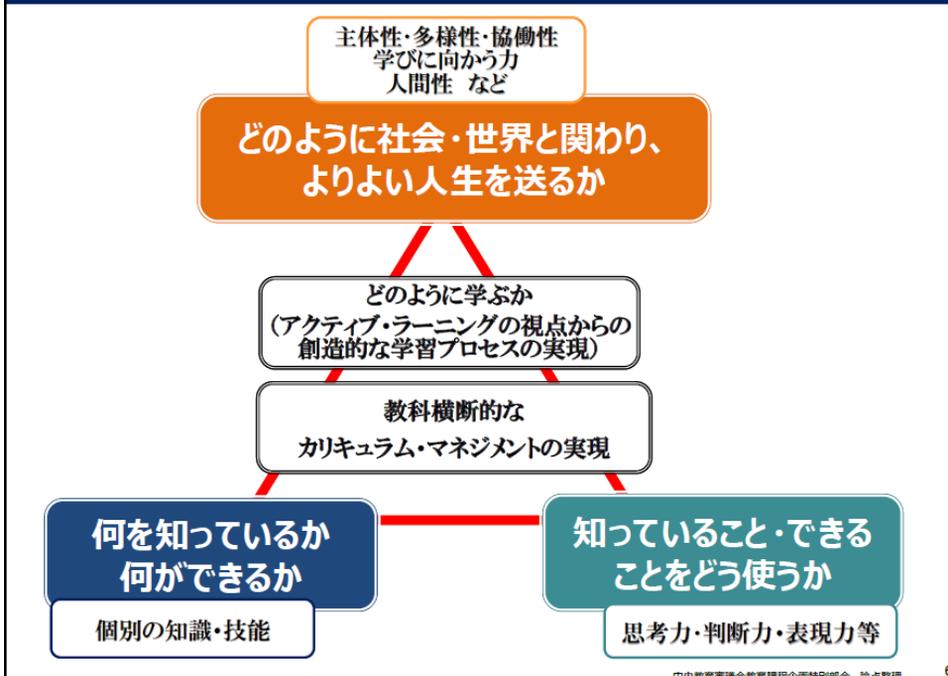
H31年度～H33年度 高等学校 先行実施期間

（小学校はH32年度から、中学校はH33年度から全面实施）

H34年度～ 高等学校 年次進行で実施

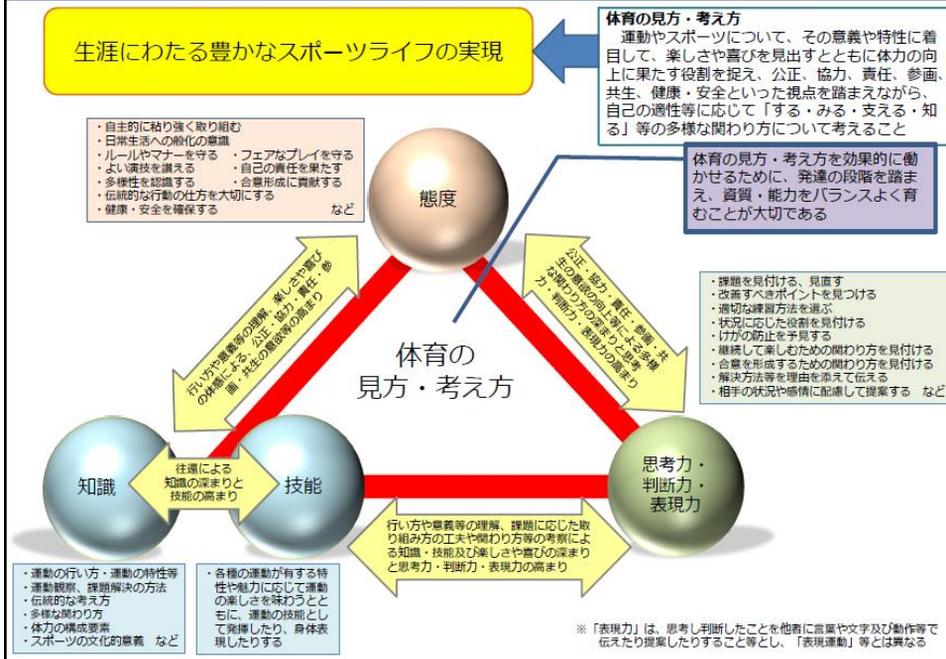
※体育の標準単位数については現行のまま（7～8）で調整中

育成すべき資質・能力の三つの柱による教育課程の構造化



豊かなスポーツライフの実現に向けた
資質・能力の関係性と見方・考え方のイメージ（検討素案）

平成 28 年 5 月 26 日
体育・保健体育・健康・安全WG
資料6



体育科、保健体育科において育成を目指す資質・能力の整理（高等学校）

別添12-1

高等学校 保健体育	個別の知識や技能	思考力・判断力・表現力等	学びに向かう力・人間性等
科目体育 246	運動の特性に応じた行い方や運動の一般原則などの知識 ・技術の名称や行い方の知識 ・体力の高め方の知識 ・課題解決の方法の知識 ・伝統的な考え方の知識 ・競技会、発表会の仕方や審判の方法等の知識 スポーツに関する科学的知識や文化的意義等の知識 各種の運動が有する特性や魅力及び目的に応じた技能 ・知識を踏まえて、運動の技能として発揮したり、身体表現したりする	自己や仲間の課題に応じた運動を継続するための取組み方を工夫できる思考力・判断力・表現力 ・自己や仲間の挑戦する運動課題を設定する力 ・技術的な課題や有効な練習方法について指摘する力 ・運動実践の場面で、課題解決の過程を踏まえて、自己や仲間の課題を見直す力 ・運動実践の場面で、自己や仲間の危険を予測し回避するための活動の仕方を選ぶ力 ・状況に応じた自己や仲間の役割を設定する力 ・作戦などの話し合いの場面で、合意を形成するための調整の仕方を見付ける力 ・運動やスポーツを生涯にわたって楽しむための、スポーツとの多様な関わり方を見付ける力 ・思考・判断したことを、根拠を示し示したり他者に配慮したりして、相手に伝えたり表現したりする力 など	生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度 ・運動の楽しさや喜びを深く味わい、主体的に取り組む態度 ・運動の合理的、計画的な実践を通して、多様性を尊重し、公正に取り組み、仲間と主体的にかかわり協力する、役割に責任をもって取り組む、意思決定などに参画するなどの意識を持つ ・相手を尊重し、伝統的な行動の仕方を大切にしようとする ・運動実践の場面で、健康・安全を確保する ・スポーツとの多様な関わり方を状況に応じて選択し、卒業後も継続して実践することができる態度 など
科目保健	個人及び社会生活における健康・安全についての総合的な知識や技能 ・現代社会に生じた健康課題の解決に役立つ知識、健康な生活と疾病の予防に関する知識（一次予防だけでなく二次予防、三次予防も含む） ・ライフステージにおける健康を踏まえた生涯を通じる健康の知識 ・社会生活と健康に関する知識 ・社会資源の活用、応急手当に関する技能	健康課題の解決を目指して、情報を批判的に捉えたり、論理的に考えたりして、適切に意思決定・行動選択する力 ・社会生活に関わる健康課題を発見する力 ・社会生活に関わる健康情報を収集、分析する力 ・社会背景や置かれている状況に応じて解決方法を考える力 ・解決方法を活用し、健康な社会づくりを目指す ・適切に意思決定・行動選択する力 ・健康な社会づくりに必要な知識や技能、健康の考えや解決策を社会へ伝える力	健康の保持増進のための実践力を育成し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度 ・社会生活に関わる健康づくりに関心をもつ ・社会生活において健康・安全を優先する ・自他の健康の保持増進や回復及び健康な社会づくりに参画する

②今、体育授業で確認すべきこと

現行の学習指導要領の趣旨に沿った授業が行われているか。

心と体を一体としてとらえ、健康・安全や運動についての理解と運動の合理的、計画的な実践を通して、生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続する資質や能力を育てるとともに健康の保持増進のための実践力の育成と体力の向上を図り、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を育てる。

体づくり運動

体育理論

4 観点での指導と評価

言語活動

体力向上

運動をする子供とそうでない子供との2極化の解消

生涯にわたって運動に親しむ資質や能力

指導と評価の一体化



豊かなスポーツライフ（する・みる・支える・知る）

②今、体育授業で確認すべきこと

● 観点別の指導と評価が確実に行われているか

● 3年間を見通した
指導と評価の計画が作成されているか

『授業改善の視点』

①学習指導要領改訂の動向について

②今、体育授業で確認すべきこと

③実践例

第51回全国高等学校体育学科・コース連絡協議会研究大会
(11/17-18 八海高等学校) より

④ (参考) 県内高校におけるダンス授業の実施状況

③実践例

第51回全国高等学校体育学科・コース連絡協議会研究大会

新潟県立八海高等学校 平成28年11月17日(木) 18日(金)



1年生スポーツⅡ
(ゴルフ)



2年生スポーツⅡ
(バレーボール)



3年生スポーツ総合演習
(スキー指導)

③実践例

1年生 スポーツⅡ（ゴルフ）



ショートアイアンのフルショットをタブレットで撮影、動作分析アプリ、見本動画、見本連続写真等を手がかりに、課題を見つけ、教え合う。

**「この課題に対して、この資料を手がかりに、
動画を見ながら、話し合ってみよう！」**

③実践例

2年生 スポーツⅡ（バレーボール）



チームの課題を自分たちで見つけ出し、練習とゲームの中で、必要に応じてICT機器等を使用しながら、適宜、話し合いと教え合いを行う。

**「自分たちで決めた課題を、
自分たちで手がかりを見付けて解決しよう！」**

③実践例

3年生 スポーツ総合演習（スキー指導）



初中級者の滑走映像を見て、指導のポイント、アプローチのしかた、段階的な指導方法について研究し、協議する。この後指導案を作成し、雪上実習での指導場に生かす。

**「他者の課題を発見、段階的な指導方法について
研究し、指導場面に生かそう！」**

**「この課題に対して、この資料を手がかりに、
動画を見ながら、話し合ってみよう！」**



**「自分たちで決めた課題を、
自分たちで手がかりを見付けて解決しよう！」**



**「他者の課題を発見、段階的な指導方法について
研究し、指導場面に生かそう！」**

**3年間をかけて計画的に、
卒業時に身に付けていてほしい
資質・能力を育成する。**

『授業改善の視点』

①学習指導要領改訂の動向について

②今、体育授業で確認すべきこと

③実践例

第51回全国高等学校体育学科・コース連絡協議会研究大会
(11/17-18 八海高等学校) より

④ (参考) 県内高校におけるダンス授業の実施状況

① 年間指導計画に、「ダンス」の記載がある学校数

43校／91校 (県内公立高校、中等教育学校後期)

② ①のうち、必修で「ダンス」を実施している学校数

6校／43校

③ ①のうち、必修または選択で、複数年「ダンス」を受講できる学校数

29校／43校

平成28年4月に各校から提出の年間指導計画から、保体課調べ

ご静聴ありがとうございました

～文部科学省のホームページから、以下の資料を見ることができます。～

○論点整理

http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chukyo/chukyo3/053/sonota/1361117.htm

○体育・保健体育、健康、安全WGにおけるとりまとめのイメージ（案）

http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chukyo/chukyo3/072/siryu/1371647.htm

○審議のまとめ

http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chukyo/chukyo3/004/gaiyou/1377051.htm